

平成 26 年度 いばらき輝く教師塾

学級経営 子どもたちが主役の学級づくり

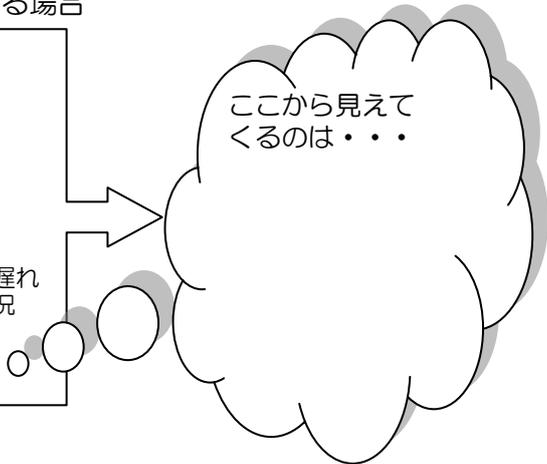
—いわゆる「学級崩壊」を防ぐ学級づくりについて—

○ はじめに

○ 学級がうまく機能しない状況とは

子どもたちが教室内で勝手な行動をして教師の指導に従わず、授業が成立しないなど、集団教育という学校の機能が成立しない学級の状態が一定期間継続し、学級担任や教科担任による通常的手法では問題解決ができない状態に立ち至っている場合

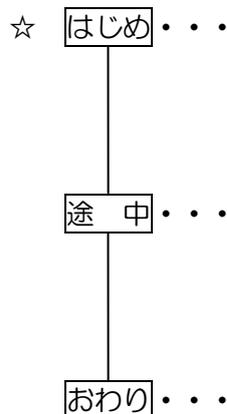
- 【学級がうまく機能しない状況の要因の類型】
- ① 就学前教育との連携・協力の不足
 - ② 特別な教育的配慮や支援を必要とする児童生徒の存在
 - ③ 必要な養育を家庭で受けていない児童生徒の存在
 - ④ 授業の内容と方法に不満を持つ児童生徒の存在
 - ⑤ いじめなどの問題行動への適切な対応の遅れ
 - ⑥ 校内の連携・協力の不足
 - ⑦ 教師の学級経営の柔軟性の欠如
 - ⑧ 学校と家庭などとの対話の不足による信頼関係づくりの遅れ
 - ⑨ 校内での研究や実践の成果が学校全体に生かされない状況
 - ⑩ 学校の対応の問題
 - ⑪ 家庭のしつけの問題
 - ⑫ その他



○ いわゆる「学級崩壊」を防ぐ学級づくりとは

○ 子どもたちが輝く学級づくりのために

☆ 子ども → 学校・学級・教師
子ども一人一人を・・・



○ おわりに